

## 🍁11月13日防火避難訓練が行われました🍁

避難訓練の目的は、火災発生時における緊急避難時に的確かつ迅速に行動することを学ぶことです。

### <火災発生時の4つの対応手順と避難方法>

#### ① 周囲への通知

火災による死因の半数近くは逃げ遅れによるものです。周囲に知らせることによって協力や助けを求めることもできます。

#### ② 119番通報

非常時には、慌ててうまく伝えられないこともあるので、日ごろから手順を確認しておきましょう。

#### ③ 初期消火

火災が発生した時、避難するか消火するかを見極める大事ですが、自分の命を守ることが一番大切です。迷わず避難するようにしましょう。

#### ④ 避難方法

火災で一番怖いのは、炎ではなく煙です。煙の中を避難する時は、タオルのようなもので口と鼻を覆って煙を込まないようにしましょう。

煙は天井から溜まっていくので、なるべく低い姿勢で素早く逃げるようにします。

外に出たら再度火災建物には戻らないようにします。

### 【お知らせ】新型コロナ予防を含む学校感染症の対応について

●発熱等の風邪症状がある場合は、無理に登校せず自宅で休養し、必要に応じて医療機関または新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口にご相談ください。（福島県一般相談コールセンター 0120-567-177）

●インフルエンザや感染性胃腸炎等の学校感染症の場合は、出席停止となります。まずは学校へご連絡頂き、症状等についてお知らせ下さい。



色づく木々が美しい季節。紅葉は最低気温が5～8℃程に下がると早く進むようです。冬が近づいている証拠ですね。

インフルエンザ等の感染症も冬にかけて流行のシーズンに入ります。冬になり空気も乾燥してウイルスの活動が活発になります。例年より寒さが厳しくなるそうです。新型コロナウイルス感染症も各地で増加傾向ですので、より一層注意が必要です。感染症の予防の基本は手洗い、うがい、マスクの着用、3密を避ける新しい生活様式の徹底です。

しっかり体調を整えて、2学期末考査に備えましょう。



## 🍁加湿器で感染症を予防しましょう🍁

50～60%の湿度を保つことで、感染症を引き起こすウイルスを弱める効果があります。そこで、感染症予防のため、各教室に家庭用加湿器（スチーム式）を設置して湿度管理をすることになりました。

### 加湿器の使用方法

- ① タンクに水を入れ、運転スイッチを付ける。
- ② 使用後は、運転スイッチを切る。
- ③ 翌朝、残り湯を捨ててから、給水をする。

### 使用上の注意

- ① 蒸気吹き出し口に触れたり、手や顔を近づけたりしない。
- ② 転倒すると熱湯がこぼれるため、不安定な場所には設置しない。
- ③ 加湿器に水をかけたり、近くで危険な行為をしたりしない。

